

## 平成26年度 学校関係者評価書

<b>学校名</b>	<b>和歌山市立有功中学校</b>
<b>作成日</b>	平成27年2月17日

### 1 教育目標

自ら考え 自ら学ぶ 心豊かで 思いやりのある たくましい 生徒の育成

### 2 学校の自己評価書についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>&lt;成果&gt; ○学校開放月間や体育大会など地域に開かれた学校づくりをしていると思います。 ○学校開放週間を利用して、地域に開かれた学校づくりを図っていた。今後も保護者や地域の信頼を得て、魅力ある学校づくりをめざしていただきたい。</p> <p>&lt;課題&gt; ○社会に対して開かれた学校となり、家庭や地域社会に対して積極的に働きかけることが必要だと思います。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○職場体験の感動体験を行うなど良い取り組みが行われていると思います。 ○職場体験は、すばらしい体験活動です。この取組を継続して下さい。</p> <p>&lt;課題&gt; ○子ども達が地域の方と挨拶ができるような環境づくりが必要だと思います。 ○道徳教育の一層の充実を図って下さい。 ○人権意識の更なる向上を図って下さい。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○朝学習による学習の定着は、良いことだと思います。 ○家庭学習の習慣化は大切なことです。ぜひ継続していただき、朝学習により、基礎学力の充実にさらに努めていただきたい。また、うちどくにより、今後も国語力の向上に努めていただきたい。</p> <p>&lt;課題&gt; ○子ども達一人一人に応じた指導をするなど分かる授業を行い、確かな学力を育むように努めていただきたい。</p>
取組の状況に対する意見	<p>&lt;成果&gt; ○元氣いさお夏祭りや、いさおふれあい祭りへの吹奏楽部の参加は、三世代の地域の方と交流が図れたと思います。 ○元氣いさお祭りに吹奏楽部の参加はすばらしい地域交流だと思います。 ○いさお元氣祭りへの吹奏楽部の参加は、地域交流を図る大切なことだと考えます。今後とも継続してほしいと思います。 ○学校開放週間では、各種団体に案内があり、開かれた学校だと思います。</p> <p>&lt;課題&gt; ○校区内の地域清掃活動を行うなど努力しています。さらに、地区内の清掃活動(側溝清掃、1万人清掃)にも参加すれば、地域交流になると思います。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○教職員が人権研修に参加することは、大変良いことだと思います。 ○教職員の人権研修を継続して実施していることは良いことです。今後とも継続して実施していただきたい。</p> <p>&lt;課題&gt; ○個人の尊重、人の優しさを目指した人権教育及び道徳教育をより一層充実させてほしいと思います。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○朝の読書を実施することで、テストの読解力がアップし、全体的に学力の向上につながるのいいと思います。 ○朝学や確認テストを繰り返すことで、基礎学力が定着していくと考えられるので、継続して実施していただきたい。</p> <p>&lt;課題&gt; ○基礎的・基本的な力はもちろんですが、学ぶ意欲、思考力・判断力・表現力などを含めた幅広い学力を育てることに重点を置いてほしい。 ○朝学や確認テストを繰り返し実施しても、基礎学力が定着しない生徒への対応も考えていただきたい。</p>
取組の適切さの検証結果に対する意見	<p>&lt;成果&gt; ○教職員が一丸となり、子ども達とできる限り触れ合う時間を多く持つことにより、子ども達が落ち着いて学習に取り組んでいると思います。 ○教職員が一丸となって生徒指導等子ども達と触れ合う時間をもつことはすばらしいことだと思います。今後とも継続して下さい。 ○民生委員、自治会等地域との連携を深め、問題解決を図るシステムの構築づくりには、期待します。</p> <p>&lt;課題&gt; ○吹奏楽部だけでなく、他のクラブとの交流も図れたらと思います。(例:地域の方とソフトボール大会やソフトバレーボール大会など) ○地域共有コミュニティの担当者を中心として、より地域や保護者との連携を図れるよう取り組んで下さい。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○ペットボトルのふたを集めワクチンを海外の子ども達に送ったり、プルタブを回収し車椅子を送ったりボランティア活動を通じて、ゆたかな心が育まれていると思われます。 ○思いやりは心に響くをテーマに取り組んでいることが十分に伝わってきます。 ○生徒がペットボトルのふたを集めてワクチンを海外の子ども達に送ることやプルタブを回収し、車椅子を送る等を実践しているのは、すばらしいことです。このような取組がひとつでも多く増えていくことを期待します。</p> <p>&lt;課題&gt; ○ボランティア活動など取組の成果を地域に公表していただければと思います。</p>	<p>&lt;成果&gt; ○授業参観では、思ったよりも静かであり学習していたように思います。</p> <p>&lt;課題&gt; ○家庭での学習習慣が身につけていないのは、学校の問題ではなく、我々保護者の意識の低さです。 ○全国学力・学習状況調査の結果を総会や参観の時に保護者に説明し、家庭での携帯やスマホ、テレビなどを控えるように呼びかけ、家庭での学習習慣を身につくように働きかければ良いと思います。 ○全国学力・学習状況調査の結果が全国平均に及ばない実情は、真摯に受け止めていただきたい。 ○基礎学力の定着には、反復が大事であると思います。同時に生徒本人の「やる気」も大事であると思います。</p>
改善次年度に方向付ける意見	<p>○地域の方は、より多く生徒の発表の場や交流の場を設けるようにし、生徒は積極的に参加するようにして交流を深められればと思います。 ○地域の方も含め、保護者をもっと学校に興味をもつべきだと思います。</p>	<p>○地域の人達と生徒も先生もふれあう機会を増やし、年代を超えて接することで、ゆたかな心が育まれると思います。 ○家庭円満 ○ゲストティーチャーの招へいや車いす体験などの機会を増やしていきように努めて下さい。</p>	<p>○学力が定着するよう、より朝学習に力を入れていただき、学力の向上が図れるよう期待します。 ○子ども達の意識改革 ○家庭での学習習慣が身につけていない生徒、学力の定着しにくい生徒の支援策を確実に実施して下さい。</p>

### 3 その他のご意見

<課題>  
○地域の方と挨拶するようにすれば、それから会話ができ、ゆたかな心も育むと思います。  
○ゆたかな心をつくるには、ほめる教育も必要なと思います。  
○勉強だけでなく、生きぬく力をどう身につけさせるかが、今後重要視されると思います。  
○全国学力・学習状況調査で、全国平均以上になるように取り組んで下さい。